

令和8年 6 月定例記者会見 市長原稿(議案関係)

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

それでは 6 月9日開会の裾野市議会 6 月定例会に提出いたします議案につきまして、私からご説明申し上げます。

提出いたします議案は、報告案件4件、承認案件5件、条例案件4件、補正予算6件、その他18件の合計37件であります。

それでは、第70号議案 令和8年度裾野市一般会計補正予算(第2回)につきまして、ご説明申し上げます。議案書別冊27ページ、並びに一般会計補正予算(第2回)説明書を合わせてご覧ください。

今回の補正予算は、既定の予算総額から 4,500 万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ 245 億1,200万円とするものであります。

補正予算の主な内容は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等の支援を目的とした物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業の実施、土木費国庫補助金の内示に伴う事業内容と財源変更の対応、令和8年度において国庫補助事業の採択を受けた事業を予算化するものであります。

歳入の主なものは、国庫支出金が5,788万3千円の増額、財政調整基金繰入金が463万6千円の増額、雑入が2,860万9,000円の減額、市債では街路事業費の減額などにより7,460 万円を減額いたします。

歳出につきましては、主な事業をご説明申し上げます。

まず衛生費では、エネルギー価格高騰による市民生活への負担を軽減するとともに、一般家庭の温室効果ガス排出量の削減を推進することを目的として、省エネ性能に優れた一定の家電を買い換えした世帯への補助金事業を実施します。

土木費では今年度、交付の採択を受けた国土交通省所管の地域公共交通確保維持改善事業費補助金事業として、交通空白を解消する目的で公共ライドシェアの運用を検証するため、実証運行を実施します。

また、物価高騰対応高齢者移動支援事業として、高齢者の交通費を直接的に軽減し生活の支援を行うと共に、外出機会の減少防止及び路線バスの利用促進等を目的として70歳以上

の市民に対し、3,000円のバス・タクシー利用助成券をプッシュ型で交付します。

その他、国庫補助金などの内示に伴い、全体の事業の優先度や重要度、現場の状況を考慮しながら基金繰入金などにより財源を確保しつつ、必要な事業を行います。

その他の補正議案、条例改正などに関する議案につきましては、お配りした資料をご覧くださいただければと思います。